3 de Marco de 1922 No. 230

Noticias do Brazil

大正十一年三月三日　金曜日　第二百三十號

伯剌西爾時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5695
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas
por Anno ——— 15$000
,, Semestre ——— 8$000
,, Mez ——— 1$500
,, Semana ——— $500

所謂移民問題

聖州經濟界の重鎮アントニオ、ブラアド氏は、昨年の夏『州内農業就働者充實助成組合』を代表して伊太利に渡り、同國移民局長ミケリス氏と會見の上、移民渡航運賃は聖州政府負擔として、三年間珈琲園に勞働せしむるの移民協定を結べる事は、昨年十月十四日の本紙雜報欄に於て報道せる如くなるが、之が愈々今回八十家族の移民出發問題に依つて事實に現はれ、然かも其の協定條件の不了解から州統領ワシントン、ルイス氏と、アントニオ、ブラアド氏との間に意見の衝突を來し、昨今互に睨合ひの姿は一寸看物である。

アントニオ、ブラアド氏は伊太利移民を、渡航運賃聖州政府持の條件にて協定するに、直接關係の有る聖州政府と十分の打合せを爲し置かざる事已に手落なるにも拘はらず、政府として許容しがたき領事裁判權に類する條項や、伊太利移民の子弟に限り外國語(伊語)を敎授するの條項を勝手に契約中に挿み、政府が之に承認を與へざるとて『エスタード』紙に堂々と公開狀を掲載し、現州統領の政治は專制なり、と攻擊して居るが此の事情を知る者に取つてはワシントン、ルイス氏の政治が專制か又はアントニオ、ブラアド氏の行方が專斷か初めより是が明かなりである。寡聞ではあるが、吾輩の知る範圍に於て言ふならば、アントニオ、ブラアド氏は聖州の實業を脊負て立つ程の熱心家であり、有力家である中にも、珈琲園に於ける勞働問題に關しては、大戰後世界を風靡する勞働者の自覺に鑑みて、伯國の移民移入も最早や奴隷時代の壓迫主義にては効を奏し難きを悟り、今後は官民一致して園主側に於ける移民待遇法を改良し、既に渡來せる移民を物質的に將た精神的に滿足を與へ、永く園主の繩張内に定住せしむると共に、後より續々渡來する移民を同一優遇の下に豐なる天惠の此の國に醇化せしめ、眞に伯國をして此の世の樂園と爲さしむる理想肌の政治家なりと思ひしに、今度同氏の『目的の爲めには手段を選ず』の行方には、全く共れを裏切られた心地して、不快云ん方なしである。

アントニオ、ブラアド氏の日本移民と伊太利移民の比較說に、日本移民は獨立農業に適するも珈琲園勞働としては落着かざる缺點あるが爲め伊太利移民に及ばずと、然り、然れ共此の比較說たる移民を一の物件として見て、自由意思を認めざる舊思想から出た時代錯誤で、若しも移民に人格有るを認めて之を取扱ふ事自民族の如く爲したらんには、日本移民の珈琲園に適する事獨立農業に於ける如く、且つ能率の上に於て伊太利移民に優ること數等である反對に、伊太利移民も今後はアントニオ、ブラアド氏の豫期する如く、現在の待遇にては永く珈琲園に落着かざるを奈何せんやである。

要するにアントニオ、ブラアド氏は今尙ほ依然として舊思想に囚はれ伊太利移民ならば今後も珈琲園に留まること舊の如くなるを夢み、伊太利側の言ふことならば少々其處に無理があつても、自國法を抂げても叩頭して伊太利移民の移入に苦心するが如くなるも、是が端なく今回ワシントン、ルイス氏と衝突するの暗礁となり、遂に伊太利にまで赤恥を晒すの止なきを得ざるに至れりとせば、アントニオ、ブラアド氏も最う大概に眼を覺まして珈琲耕地側の改良を實行し、以て能率の大なる日本移民の移入と、落着きを計る寧ろ賢明にはあらざるか、如何。

●山東問題解決

久しく結んで解けざる山東問題は、今度愈々華盛頓に於て日支兩國全權交渉の結果下記の條件を以て協定を見るに至れりと紐育通信は報じた

第一條　日本は前獨逸租借地を支那に還附す。但し兩國全權委員を設け同地還附に關する協商をなす。之が還附は六個月以内に之を行ふものにして日本政府は支那に青島に關する證據書類其他のものを交附することを約す。

第二條　日本は支那に對し元來獨逸の所屬たると日本が建設したるとに關せず山東に於ける公有地は凡て之を還附す但し日本は獨逸より占領後購入したるもの以外一切賠償を要求する事なし。日本が投資したる資金は支那之を支拂ふ事。日本の領事館、學校、寺院は日本のものたる事。

第三條　支那の警察にして鐵道沿線の警備をなし得ると同時に日本は軍隊及び憲兵隊を出來得るだけ迅速に撤兵す。軍隊全部の撤兵は兩國委員の協定の日より三個月乃至六個月間に完了すべきものとす。青島駐屯守備隊は三十日以内に撤兵す。

第四條　日本は青島に於ける海關稅務所を支那に交附す。

第五條　山東鐵道交附をなすに當り日支兩國は各三名よりなる聯合鐵道委員を設け鐵道實價を評定し九個月以上に交附を完了するものとす。業務管理及び鐵道經營に關する協定は支那が其鐵道を買戻すと共に効果を生ずるものとす。

第六條　山東鐵道よりの二條の延長線は支那經營の下に國除運輸機關とすること。山東に於ける鑛山は日支合辦均一資本により支那政府の特別許可の下に株式會社を組織し之を計營す。

第八條　前獨逸の租借地の公開は平等の基礎による又外國の既得權及び將來の權利に就きても之を尊重すべきこと

第九條　鹽山に投せる日本の利權は相當なる價格を以て六ヶ月以内に支那政府之を買收すること

第十條　山東に於ける二個の海底電線權は日本より支那に交附す但し支那は電線陸上地を備ふべきこと

第十一條　山東に於ける日本の無線電信局は代償金により支那に交附すべきこと

●世界の大勢より見たる日本經濟界の前途（下の一）

法學博士　井上辰九郎

我國の物價は英米に比すれば遙かに高位にありて、殊に十月に於ては著るしく再騰し十一月に於て少しく下落したのであるが、斯の如き物價の狀態は貿易上我國に不利ならしむるものである。從つて今後我貿易の復興を計り、又國民の生活難を緩和する爲めには、物價の低落を期圖せざるべからざるが、是れ素より容易の業ではない。吾人は先づ以て何故に英米諸國と我國と物價の騰落其趣きを異にし居るかを觀測せねばならぬ

◆英米の賃金低下す

物價に關聯し且つ之れと平立して、各國經濟界に一大勢力を有するものは賃銀である。蓋し賃銀は生產費を構成せる一大要素にして、賃銀の率が低下するか、從業者減少するか、又は賃銀同額なるも能率增進するかに非ざれば、生產費の低落は望み難いのである。素より生產費中には、工場、機械、原料、資金等固定流動各種の資本及び運賃租稅等計上すべきもの多大ありと雖も、賃銀は其關係最も大なるものである。

然るに此賃銀も英米諸國に於ては既に低落の步調を取り來りたるものにして其概況は去る十月十五日號の『實業之日本』紙上にも說述したが、最近に於て米國の一大會社ユー、エス、スチール會社は著るしき賃銀の引下げを決行し一日平均五弗を三弗に引下げたと云ふ通信の如きは經營上已むなきに出でたのであらう。斯くの如き賃銀の引下げは、物價の下落の結果ともなり又原因ともなり英米の事業界は漸次調整せられつゝあるのである。失業及び賃銀引下げは、勞働者其者に取り又社會一般に取りて喜ぶべきことには非ざれども戰時及び戰後の好況は異常の事に屬し、今日戰後の整理時代に處し所謂變態より常態に復歸しつゝある場合に於ては、是れ亦止むべからざるの道程にして、近頃英米の新聞雜誌紙上に於ても、常態（米國の新語にてノーマルシー）復歸を遲延せしむるものは勞働紛爭であつて、勞働者の賃銀率固執は經濟の回復を阻害し自

年　月　東京　倫敦　紐育
大正十年七月　二〇七　一八七　二四
同　八月　二一〇　一八八　二二
同　九月　二一〇　一九二　二二
同　十月　二一八　一七九　二九

（備考）大正三年七月物價指數を一〇〇とす。

論文、文藝投稿歡迎

本紙は社會の木鐸たらんとして努力すると同時に、讀者諸君の良友たらんとして意を用ゆるは世の既に是認する處なるも、未だ讀者側の寄書投稿に至つては甚だ寂寞たるの感を禁じ得ざるが故、茲に左の方法を以て論文及び文藝作品の投稿を歡迎することに致したれば今後更に奮つて名論卓說又は佳作御投稿あらんことを冀ふ。

◆兒童敎育問題（十六字詰　百行內外）
◆青年團振興策（十六字詰　百行內外）
◆農業者の經驗（十六字詰　百行內外）
◆短編小說（題材は在伯同胞の生活に因めるもの）
◆短歌、俳句（題材は在伯に採り上ぐるもの）

伯剌西爾時報社

▼▲東四南北▼▲

◆失業　大示威運動行列が廿三日倫敦で催され官憲の干涉するところとなり群集と警官隊とは數回衝突し負傷者檢擧されたものも數多くある

◆アッ　ソシエテッドプレッス紙の東京電報は普選問題で警察干涉の爲騷擾を惹起し約五十名檢擧されたと

◆日本　では普選案が又々敗れ一蹴されたが米國では大審院が憲法十九條を改正して婦人に選擧權を與ふる件に同意だと好意を示す鳥渡皮肉だ

◆メリ　内親王御婚儀でホワイホール附近商店は群集の爲陳列窓硝子破壞防備をしウエストミンスター寺院途上の見物席は一名五磅の入場席料

◆ビカ　デリー附近階上の窓欄干張出は賃貸料五十磅又婚君ラッセル子爵が出征して負傷した當時子爵を救護した一兵士は儀式參列を許された

◆青鬚　鬼ランドルの死刑は廿五日午前六時四分ベルサイユに執行さる前身裝を備へ辯護士に勞刑臺に上る前身裝を備へ辯護士に勞を謝し落着拂つて絞首臺上に進んだ

◆英首　相は經濟會議に十年間歐洲休養案を提出し各國はこれに依り全力を復舊に傾注し敗政確立工業再興軍備縮少平和事業に貢獻せんと曰ふ

◆ゼノ　バ財政經濟會議に伊太利代表首席として前外相で現上院議長のチトニ氏が任命さるべく又同氏が該會議々長たるべしと觀測されて居る

◆米國　商務卿フーバー氏は四月廿日から廿九日迄バルチモアに汎米婦人會議開催の件を贊成し國務省からラテンアメリカ諸國へ招待を發した

◆英佛　兩首相會見で露國政府承認問題はゼノバ會議後まで保留され露國政府は舊露の聯合國に對する債務を承認せざるべからざる事を決した

◆西國　政府は瑞典造船所に十五隻の大型潛水艦建造契約したとのストックホルム電報を否認し商業投機上爲にせんと流布した無根の說と云ふ

◆香港　罷業にパンや料理店員加盟し官憲は鎭港令を出し廣東社會主義者は罷業團に聲援し資本家に挑戰す

◆上海　シレシアの森林に獨逸の大砲機關銃小銃彈藥等が埋藏してあつたのを伊太利駐屯軍が發見した相だ

◇外電一束◇

◆汎米經濟會議

羅馬諸新聞が華府電報として報道する所に據れば米國大統領は閣員及び南米諸國外相との諒解の下に汎米經濟會議開催に決した之は獨逸が南米諸國に於て貿易實權を米國に代つて覇握せんとするに備へる爲だと

◆英佛首相會見

英首相ロイドジョウヂ氏及び佛首相ポアンカレー氏は豫定通り廿五日ブロスシュルムルに會見の結果經濟會議其他に就き意見一致を見た英佛二國は四月十日以後に同會議開催され度旨伊國政府に乞ふ件についても諒解が得られた（巴里電報）

◆上院と華府決議案

米國上院外交委員會は海軍縮少條約を滿場一致で可決し四國協商條約を十對五で可決した又上院はヤップ島條約修正案を五〇對二三で否決し同時に該島に酒類飲用禁止法適用案をも否決した（華府電報）

◆伊國新內閣

廿五日伊國新內閣はルイジ、フアツタ氏により組織され氏は首相と內相とを兼攝する事になつた又軍縮會議に伊太利代表の首席だつたシャンゼル氏外相の椅子についた（羅馬電報）

◆カーネギー基金

カーネギー奬學基金年報によれば設立以來十六年間に奬學金として分配された金額は八、九二〇、六六一弗受領人員九十九人で現在基金額は二五、五一三、〇〇〇弗である

◆普選否決

廿五日の華府電報は日布時事東京電報として衆議院に於て成年以上の男子に對する普通選擧權案は二八八對一五九票で否決されたと報じ廿八日のアツソシエテッドプレツス電報は二四三對一四七で否決されたと報ず

◆英國埃及保護放棄

英首相ロイドジョウヂ氏は廿八日下院で英政府は埃及保護を廢棄し向後同國は自由獨立國たる事を述べた漸く多年の問題は解決され埃及は完全に獨立國たる事になつた（倫敦電報）

◇經濟欄◇

マンジオカ粉

●輸出品として將來ある

……品質吟味が大切……

近年伯國生產品輸出は歐洲のみならず亞國に對して著くし增大した、マンジオカ粉に於て殊に其が著しくそして益々前途に光明を思はしめる一九一三年に於ては該品の產額は國內といつても北部から南部にかけ可成に巨額な需用を充たして極少量がアルゼンチン、ウルグワイ、英吉利に輸出されたに過ぎなかつた。所が戰爭が莫大な需用を喚起し大量生產輸出を刺激したことは爭はれぬ事實で次の統計に見るが如く戰前及び一九一六年から二一年に至る六年間の平和來と共に一時減少した輸出量は昨年に至つて再び擡頭して來た。

年次	數量	平均噸當價
一九一三	四、八七六噸	一四六
一九一六	五、三七〇	二五六
一九一七	一八、七四五	二七七
一九一八	六五、三二二	四三九
一九一九	二一、八三四	三二九
一九二〇	八、六六〇	二八六
一九二一	一五、〇四八	三三〇

一九一三年に於けるマンジオカ粉の三大輸入國は亞、烏、英であつた一九一八年には英、佛、烏と云ふ順一九一九年には英、佛、葡となり、一九二〇年亞、烏、佛より一九二一年に烏、亞、和蘭の順となつた、主要輸出港は南大河州の諸港及びリオ港であつた。

一九二〇年十二月廿六日から一九二一年の十二月廿六日までに亞國へ輸出された數は四十五キロ入三萬九九千九百九袋であつた、亞國への輸出は同國の種々な等級や品種をよく市場に知しむると共に著るしく增加され得ることは確實である。目下『スルイイ』と稱される品は最も細かく綺麗で味が佳いと云ふので、一キロ入袋詰が六十乃至七十センタボスでブエノスアイレス市中央市場や商店で文句なしに賣れて行く。

伯國輸出業者は彼等自身の利益のため外國仕向品に就ては品質改良又は銘柄一定と云ふことに最大の注意をする要がある。戰後歐洲に於て豚脂や豆や其他の伯國品が品質不良不統一と云ふやうな事で名聲を地に墮したことを忘れてはならない。

●干鱈輸入と產地

昨年一月より九月に至る期間に伯國に輸入された干鱈は一二、六二二噸で價額二六、三三四コントスで之を一昨年同期の輸入量二四、八〇三、噸價額三五、五七二コントスに比すると數量に於て約半額を減じてゐる最近數年に亘る輸入額を表示すれば

年次	數量	價額
一九二〇	二九、五一八噸	四四、二二六、八六〇
一九一九	一七、八七六	三〇、一九五、二九一
一九一八	二一、七六二	二三、〇八七、三六七
一九一七	二〇、九六九	二一、四四二、五七八
一九一六	三三、八三〇	二一、一八六、〇八九
一九一五	三三、〇三一	二四、四九六、三七三
一九一三	四九、五六九	二五、二一〇、五九八

之に依つて戰後輸入量の減少した事が知れる、輸入鱈の大部分はテラノバ及びリナダから輸入される、戰前には諸威、米國、英國等の仲介貿易に依つても輸入したが戰時にはその途絕へ更に一九一九年から再び之等仲介國の手を經て輸入され出した一九二〇年輸入鱈を輸出地方別に示せば

テラノバ	一四、八六〇噸
米國	五、六二二
カナダ	三、八一六
諸威	三、四〇五
英國	一、四八二
新西蘭土	一二五
其の他	二二四

●伯葡間貿易

リスボン駐在伯國總領事より外務大臣宛電報に依れば昨年末四ケ月間に於ける伯葡間貿易に於て同港入港伯國船四隻外國船にして伯國より寄港せるもの二十隻又出港伯國船八隻外國船にして伯國へ向へるもの四十二隻を算せり、伯國品にして輸入されたる額三、〇五九、一三六ミルレース（葡貨）九百六十二レースの爲替として換算して伯貨三、一七九、九七五ミルレースにて主要多額輸入品は砂糖九四二、〇九六キロ、豚脂三、一三、八五六キロ、玉蜀黍四、三四四、二三四キロ等なり、又葡品にして伯國へ輸出されたるものは二、五〇〇、八七六ミルレース（伯貨）葡貨換算額二、四〇五、八四三ミルレースにして主要輸出品は蒜、玉葱、果實葡萄酒等なり

●石炭輸入稅

收納局長は石炭輸入に關し大藏大臣に裁可されたる次の規程を稅務署長及び稅關監督官宛通牒した

一、州又は市郡役所により輸入されたる石炭或は上記政府當局の委任事業者により輸入されたる石炭はもし瓦斯製造の目的なる時は一噸につき六百二十五レース其の他の用途に對しては七百五十レース支拂はれざるべからず

二、若し瓦斯製造供給の目的を以てする企業者により輸入されたる石炭は一噸に付二ミル五百レース支拂はるべし

三、其の他の企業者又は個人により輸入されたるものは一噸に付三ミル支拂はるべきこと

●港務部收入

昨年中の各港務部收入額は約四八一、九〇二ミル九六六レースで地方別にして次の如し

アマゾナス	一九、〇〇六、〇〇〇
パラ	三八、一四三、七〇〇
マラニヨン	三一、八六四、一〇〇
ピアウイ	三、一〇〇、七〇〇
リオグランデノルテ	七、一五三、〇〇〇
パライバ	八、五〇三、三五〇
ペルナンブコ	四六、〇〇二、一〇〇
アラゴアス	二九、八二六、〇四〇
セルジペ	七、四九二、〇〇〇
バイア	四六、一四一、一〇〇
エスピリトサント	一五、二五九、九五〇
リオデジヤネイロ	八五、九五二、六六〇
サンジョアンデバラ	三、三八九、九〇〇
サンパウロ	四〇、五二八、四七三
パラナ	二〇、一一七、一〇〇
サンタカタリナ	一二、四三〇、六〇七
サンフランシスコ	四、五二六、一五〇
リオグランデドスル	三一、二二七、〇〇〇
ペロツタス	一、一二四四、六六六
マトグロツソ	一九、七九四、三〇〇

●油脂果實輸出有望

伯國から油脂搾取用として輸出される果實は落花生、マモナ、ウクウバ、綿花核、栗、扁桃の一種、ピアツサバ棕呂及びバ、ス椰子の實等である、殊に伯國には椰子の各種類が豐富で其の果實は油脂用として最も適し到る處に歡迎せられる、伯國に於ては之等果實の輸出は戰後に於て著しく發展した、消費界に於て戰前獨逸は百七十萬噸、英國は百六十萬噸、佛國百六十萬噸、和蘭七十萬噸を年々輸入してゐた、然し戰後は一般經濟界の恐慌と共に影響を受けてゐたが各種工業發展と共に益々需用を擴める油脂界の前途は愈々樂觀されねばならぬ、米國では油脂用果樹を栽培し多量に生產もするが又巨額を輸入に待ねばならぬ、佛英國等も南阿、亞細亞方面の植民地に油脂用果樹の栽培につゞめてゐる過去數年間の伯國油脂用果實の輸出は次表の通りである

年次	數量 噸	伯貨 コント	英貨 千磅
一九二一	三九、三三二	一、四四五	三、〇〇三
一九二〇	六三、六九七	二、〇八〇	三、二五六
一九一九	八四、二九五	二、六二六	六、三三
一九一八	一九、三〇〇	四四、二二四	四四、九九三
一九一七	四四、四九三	一、九〇二	六、三六

●汽車時間畧表

◆パウリスタ線

聖發 市發（サンカーロス止り）

○五時三〇分 ○七時四二分（パレットス行き…アラ、クラ線（連絡）…バウルー方面…ドウラデンセ線（連絡）（サンカーロス行き…バウル方面）

○九時一五分

○一七時（パレットス行き…水、金、日曜はイチラビーナにて乘替へバウルーに六時一七分着直ちにノロエステ線に連絡し得）

○五時三〇分 ○七時三〇分 ○一九時一〇分

◆モジアナ線

（リベロン行き）（カザブランカ止り）（リベロンを經てカベラバ（）

○六時一三分方面行き）

○一八時一八分（ランデ經由インデアナ方面（連絡）

○二〇時五分行き）

◆ソロカバナ線

（バウルー及サルトグランデ（土曜日の外毎日サルトグ方面行き）

◆サントス…サンパウロ間

サンパウロ發 時分 サントス着 時分

五、五〇（日、祭限）八、一〇 六、五五 八、一〇 一〇、一〇 四、四五 一〇、一〇 一六、五〇 一八、〇〇 一四、三五 月曜限）一六、三八

サントス發 時分 サンパウロ着 時分

八、五、八、七月 九、五一（月曜限）八、一三 六、一五 一〇、一〇 三、三〇 一〇、一〇 一五、四五 一〇、一〇 一六、五〇 一八、〇〇 一四、三五 月曜限）一六、三八

◆サントス…ジユキヤ線

サントス發 時分 ジユキア着 時分

○九時三〇分（月曜、水曜）

○同 一週月、水曜の二回なり

ジユキア發 時分 サントス着 時分

○一六時 ○一三時三〇分

○同 ○同

◆セントラール線

サンパウロ發 時分 リオ着 時分

一八、〇〇 六、五五 一九、一〇 一八、〇〇 七、一〇 一九、一〇

リオ發 時分 サンパウロ着 時分

七、一〇 一八、五五 一九、一〇 一八、〇〇 六、五五 一九、一〇

新着荷

●日本野菜種卅種

●中將湯（其他新藥澤山）

●實母散

●稻苅鎌、土佐物上等

●最上セボーラ

●レツポーリヨ（其他當國種子一切）

●新サツコ 百リツトル 一、四五〇 八十リツトル 一、三五〇

●古サツコ 百リツトル 一、二〇〇 八十リツトル 一、〇〇〇

◇豆、ミーリヨ

◇日本金（高價買入）

日本品各種 織物雜貨類 農產物仲買 新古袋販賣

K. NAKAYA Rua C. de Sarzedas, 69 S. Paulo

中矢商店

カーザ東京 家具商

杉本芳之助 Rua B. de Itapetininga, 20 S. Paulo

◆試みよ一日に十三の俵に扱を落す◆

稻扱機の王大輪轉

◇營業課目

稻扱、輪轉機 ブランタ器械（但し兩手、片手）

稻刈鎌其他農具一切

獨逸製噴霧器

工藝諸機械の進歩せる世に唯だ一つ遲れたる稻扱機械は此の大王輪轉の現出に依つて補はれたり

元祖發賣元 尾形好松 澤野松太郎 森山大二

ノロエステ線 ブロミツソン驛 郵函四六番

◇廣告◇

左記諸君の現住所御一報得度候

平楠太郎 横山橘八 五島菊市

河村末太郎 宮武勘六 竹田森次郎

中牟田桑太郎 野中重助

西留助遺族 荒木丈吉遺族

大塚丑太郎遺族 佐藤清一郎遺族

◆當社貸付者にして最近他轉し未だ屆出なき諸君はその耕地殖民地名、線名等を詳記し御一報被下度候

大正十一年二月

海外興業株式會社伯國支店 Caixa Postal, 1082 S. Paulo

●伯刺西爾曠原の探險

米國　テヲドル、ルーズベルト著
日本　北島湖西子譯

第十章

◆アマゾンを經て我家へ(二)

案ずるに伯國に於ける野蠻と文明との外堡に立てる人等は、殆ど百五六十年前ミッシッピー大窪地の大勝利者たるの位置にある人にして、一部分は南阿に於けるボア農民の如く、又百年前のカナダの如く、今彼等は伯國の西北に發展しつゝあるなり、而して今は早や南阿、カナダ共に其外堡は消滅せり、然るに伯國には今尚最大外堡存す、伯國の大なるは歐洲の如く、將た合衆國の如く、然かも十年はその消散の前に白駒の如く過ぐべし、伯國に新殖民の來りしは北米のカナダに於けるより一世紀早かりき爾來三百年間の進歩は實に遲々として、ポルトガルの殖民政策は惡政にして西班牙のそれと均しかりしが、最近の半世紀間に急速の進歩を成し、而してその將來に於ては尚急速なるべし。

土地や、奴隷や、鑛山に熱心せしバウリスタ人は、百年前此の曠野に殖民せし最初の土着伯刺西爾人にして殖民地の開祖なると共に、彼等ゴム採集者も亦、過去數十年同樣の幕を演せり、黃金、金剛石が人を眩惑せしめし如くゴム熱の勃興は彼等を驅りて世界を放浪せしめ、政府も地理學者も知らざる交通水路を經て、ゴムを求め、或者は成功し成者は失敗したるが、彼等は隨所に留まりて耕し且つ嫁し、而して子孫を殘せり、之れ曠野征服の序幕なり。

二十日、初めての店舗に立寄り、雇人等の爲に砂糖煙草等を求めたるが勿論高價なりき、茲にて飽食せるも病人は依然として病人なり、チエリーの船にては彼自ら舵を操り他は皆倒れ居れり、此の賣店にてはバテロン(大ボート)にて持來れる昨年よりの持越品は安價なり、余は次の急流インフエルノにて此の種の船と會せん事を希望す、商人及ゴム採集者は二十一日インフエルノの急流に來りたるが、其位置南緯九度十九分、カルドーゾまでは殆ど北位なりしが、今や少しく北西となれり、此急流に來る前に大なる椰子建の家に小休をなせるが、家は可なり大にして、二艘のカノア遣されたりき、尚此急流の直上に左手よりマデイラ川に來り會せる川なりき、急流は瀧の如くにして落下十メートル通過至難にして數日間の作業に値し、然もカノアに危險の伴ふ事疑ひなしと思はれしも今や一行は先進者に非ず行くべき道は正に備へられ、敎導者あり搬夫あり僅か一キロメードルの陸送の後、カノアの翌朝無事目的地に到着せり急流の麓に大なる賣店あり、多數のゴム勞働者は此處に野營し居れり、皆銅色にして危險を顧みざる人達にて常に死に面しつゝ何等憂ふる所なし、此等の人は多少インヂヤ人の血を混せるも曠野のインヂヤ人と屢々鬪爭を起す事ありとは意外なり。

▲正誤●前號本欄の第九章は第十章の誤りに付き茲に訂正す

●革命の犧牲

△ロマノフ王家亡滅後日譚

過激派政府の公文記錄所から發表された文書に依つて、露國革命の悲劇の顚末が明かになり、ロマノフ王家亡滅の責任は現モスコウ政府にはないことになつた。此の慘劇に就ては

▲モスコウ政府は全然議に預らなかつたので、エカテリンブルグにあつたウラル政府の獨斷の處置であつた

同文書にはエカテリンブルグの前統領であつたビオフの言として、一九一八年七月十六日夜十時、王家一族を禁錮してあつた『イパチエフ』宮殿の護衛長アウヂエフは、部下を指揮して王家の人々の寢室に侵入し、一族を一室に集合互に背中合せに起立せしめて

▲死刑の宣告を讀み上げた、と同時に四人の兵士は、ニコラフ廢帝同皇后四皇女に對して拳銃の一齊發射をしたのである。此の慘劇の行はれる前に、ウラルの勞農政府は閣議を開いてロマノフ王家の運命に就いて熟議の結果、チエコスロバコ及びオレンブルグのコザク軍隊が、ニコラフ帝救助の爲めにエカテリンブルグに進軍しつゝありと口實を設けて死刑にすることに決定した。それから

▲遺骸は翌拂曉附近の森林に搬ばれてそこで燒かれてしまつたのである

又王家從者ドロゴウコフ皇子、侍醫ボドキン博士、一皇后侍女及び一召使も各自禁錮されてゐた室で射殺されてしまつた。之と殆ど時を同うしてセルギオ、イゴル、コンスタンチノ、アラバイエウスキー諸大公等も、エカテリンブルグの北方に於てミグル大公はベルンに於て銃殺されたのだと(倫敦電報アツソシエツトプレツス)

●何うすれば碁は上達するか(下)

二段　小幡公

本では分らぬとか對手が本通り打つて呉れぬとか、實戰には何の役にも立たぬとか云ふ事を聞くが之は順序立つて研究しないからである。之は決して碁ばかりではない、何事でも順序を立てる事は極めて必要である

初心者は先づ初歩から研究して一通り優れる點に就いて學ぶ丈の雅量があつて欲しい。此の心掛で進めば如何に不便の土地でも隨分上達を計る途があらうと思はれる。

終りに對局上の注意を述べ樣、對局の際は徒らに勝敗にのみ拘泥せず、相手は如何にして此の難關を切り拔けるかを研究する樣心掛ければよい

初心者は『皆吾が師』なりと云ふ樣に質問し研究して行かねばならぬ人は偏狹な頭では何事も大成しない、人には各自特色があるものだから如何に位地の低い者でも自己よ

同時に見る事ばチト無理の樣ですが決して無理ではない、是非さうしなければならぬ。

碁は國と國との戰爭に比するのが最も判りよいと思はれる。戰爭では最初に大局の策戰を考へ陣立を調べ自己防衛と敵地侵略の方法を講じ更に突擊戰に移り、終りに講和の談判に入つて局を結ぶ。碁では布石定石を應用して大局經營の基礎を作り陣立を考へ、次に詰碁の力を利用して突擊戰を行ひ更に侵分の交渉を經て終局となる、布石に巧でも定石に明かでも力が伴はなければイザ亂戰といふ塲合に敗れて終ふ。戰爭は幸ひに勝目に濟んでも外交でシテやられては結局優者とはなれない。故に布石定石の研究と同時に詰碁を調べて力量を養ひ侵分を研究し其上外交の時機を會得せねばならぬ。別々に研究すると一方に偏しがちになる。形はよいが力が足りない、又力は强いが形がナッテ居ないと言はれるのが即ち之れで何れにもせよ人より先んずる事は出來ぬ。碁に上達を希望する程の人は就寢前一時間、朝食前一時間位は毎日宛て、欲しい、素人の方は兎角一時に呵成を望むが之は可かぬ、朝から晩までブッ通しで一日や二日調べたとてさうメキ〳〵上達するものではない、一回の研究は決して長い必要はない、假りに一日二時間宛とすれば一日は布石と詰碁、次日は定石と侵分といふ風に研究すればよい、斯くすれば飽かず偏せず數ケ月の中には必ず効果の顯れる事は請合である。本に因て研究しても實力はつき難い、活智識はどうしても實戰練磨に待たねばならぬ、之が(三)の方法の必要な所以である。元來對局は面白いから隨分忙しいと言ふ人でも可なり機會がある。然し無關心にバチ〳〵とやつて居る樣では決して進歩は見られない。故に常に研究的態度で進む心掛が欲しい、それから强い者は『皆吾が師』なりと云ふ樣に質問し研究して行かねばならぬ人は偏狹な頭では何事も大成しない、人には各自特色があるものだから如何に位地の低い者でも自己よ

聖市コンデ街五十三
電話セントラル五八一九
廣島屋旅館
Rua Conde de Sarzedas, 53
Telephone Contral, 5819

御菓子
まんぢう、やうかん
せんべい、その他
相變らず御引立を願ひます
村上銀市
Rua C. Sarzedas, 71

御旅館
サントス市プラサ、デ、ジョゼイボニフアシオ五一
平安名山戸
Praça José Bonifacio, 51
SANTOS

旅館
エスタソン
ソロカバナ前通り
東京館
電話シダード一四七六
Rua Mauá, 199
S. Paulo

葡語教授
日本人諸君にして葡語を學ばんと欲する人には短期間にて上達する樣良敎授法と親切を以て敎へます
希望者は左記へ問合せられたし
イタジバ、サンチアゴ
Rua Direita, 8-A, 2º andar
Tel. Central, 5765

聖波羅土地材木殖民會社
◆當社は水質良好、氣候温和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絶好殖民地ビリグイ。エイトール、レグルーの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す
◆當社は既に千八百家族の各國人を有し、其中四百家族の日本人植民し且道路四通八達し兒童敎育機關及日本醫院の設備等あり
◆尙詳細は左記宛御照會ありたし
ビリグイ代理人　宮崎八郎
Est. Birigüy　L. NOROESTE

FUJISAKI & COMP.
日本品各種
東京本店　赤坂區溜池町卅三
本店　リオ、デ、ジヤネイロ
支店　ペルナンズーコ
藤崎商會
サン、パウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

リオ支店
Rua Candelaria, 90
Caixa Postal, 1246
Rio de Janeiro
日本貿易株式會社
聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
São Paulo

新鮮なる野菜種子定價表
アルフアセ、フランセース　百グラム　三、〇〇〇
アルフアセ、マンテーガ　同　三、〇〇〇
セノーラ、二分の一コンブリード　同　三、〇〇〇
シコーリヤ、クレスパ　同　三、〇〇〇
コーペ、トロンシューダ　同　三、〇〇〇
コーペ、マンテーガ　同　三、〇〇〇
コーペ、フロール、ペ、クルト　同　一、二〇〇
エスピナフレ　同　二、五〇〇
ナーボ、ブランコ、シヤツト　同　三、〇〇〇
ピンメントン、ドーセ　同　三、〇〇〇
キャーボ　同　二、〇〇〇
レボーユ、シヤド、キンタール　同　三、二〇〇
トマテ、ガランデ　同　二、五〇〇
◇小袋一袋壹ミルレース均一◇
◇日本野菜種子各種新荷到着◇
書留送料共
瀨木商店
Y. SEGUI
Caixa Postal, 1771　S. Paulo

●伊太利移民問題で政府側の辯明

◇……半官報躍起となる……◇

前號所載の伊太利移民渡航費問題に就き州統領とアントニオ、ブラアド氏との爭點に對し廿二日の半官報コレオバウリスタノ紙は次のやうな辯明をしてゐる。

▲移民問題に政府施政方針を輿論に訴へて明白ならしむる事が必要となつた。先づ第一に政府は、移民と耕主が善く諒解して、私契約をする事は反對しなかつた又反對しもせまいし之からだつてする事はあるまい。サンバウロ農業者――彼等は先刻承知の事だが――農業勞働の雇傭に關し、農勞又は移民に必要だとせらるる條項を以て、好き勝手な契約をなすことの出來ることは、伯國法律が明かに定めてゐる通りである。

▲州行政行爲が其に及びもせねば又サンバウロ政府が及ぼさうともしない、政府は農業者等が其の性質の如何に關らず締結しやうとする私契約に、責任を以て干渉しやう、などゝ云ふ微光も見せた事はなく、決してしやうとも思はず、ほのめかした事もなかつた。政府の拒絶した事は政府の責任を與ふること及び、我が國體を脅かし、我が面目を傷け、我が行政組織に違反し、我が利權に背反し、我が法律を犯す諸條項を以てする契約に、能力を附與する事を拒んだのである。然し移民が上述の條件の下に私契約した者でも、政府はその入國は妨げない、其の上陸に際しその運搬に對し、その居住に對し、何等の差支はない。之等の契約に政府は干渉もしない、又政府の義務としてのその存在を認める事の如何も知らぬ、單に政府の權利として、かゝる契約に効力を與へない、其の履行に就いて責任を負はない、從つてかゝる條件で當地へ來る移民に、渡航費を支拂はないと云ふに過ぎない。

▲現行移民法によれば、賃銀の下に就働せんとする移民雇傭の契約は、一九一三年七月六日法律第二四〇〇號第八十三條により、サンバウロ移民收容所內職業紹介所に於てなさるべく、外國に於てなし得べからざるものである、故にサンバウロの法律によれば、其等契約は伊太利に於て爲す事は出來ないのである、然し移民が伊太利を出づるに際し、彼の地に於て伊太利移民委員會の或る條件が契約されても、聖州農業に利害關係を有する聖州政府は關心しない、何故なら我が國內に於て聖州の規定を滿足させる爲に、移民收容所內職業紹介所に於て、かゝる契約を新規に結ぶか、結び直すかしなければならないからである。

▲一九二一年中アントニオ、ブラアド氏を會員に戴く農業勞働者充實助成組合は、移民誘入の目的で伊太利移民委員會と一の契約を結んだ、之はオウキイの協商と稱へられて公表され、その副本は州政府に送られた此の契約は聖州が渡航費を負擔して移民を誘入すると云ふので、政府の知る所ともなり、又その中の條項が我が主權を犯すところがあるので政府は沈默に依つて贊同の意だと推論されぬ爲に、その辯駁の理由を急いだ。その條項は次の通りである。

▲第一、契約第十二項に『耕主は移民の子女に對し無料にて教育する爲に必要なる學校を開設し同校に於て伊太利人子弟に對し伊太利語、伊太利地理及び歷史を教授する義務あるものとす。』と

▲然るに我が憲法は伯國在留外國人にしてその所有國籍の國の職務を以て居住する外國人を親とする者の他伯國內に出生せる外國人の子女は伯國人たることを製定してゐる、そして聖州法は九、十歲以下即ち國語學習前の伯國兒童に外國語を教授することを禁じてゐるので、一國の法律に背反するかゝる條項は到底許さるべくもない事であらう。此の州法の目的は狹義な國粹主義ではない、何故なら外國人を國風化すると云ふのではない、然し國語は國民性を形成する重大な要素であると云ふので、伯國人を伯國化する爲である。

▲第二、同契約第十六項には『耕主は移民に無料を以て住宅を給與すべし而して移民住宅は不可侵たるべし但し犯罪又は公共保健上危險ある場合を除く』とある。

▲家宅不可侵は既に我が憲法に保證され、伯國官憲は我が刑法に據りその權利を實現してゐる、農業勞働の契約書に含まるゝ故を以て實際効力を生ずるものではなく、のみならず却てかゝる事項を包含する事は、誤つた解釋を與へ、又は侮蔑となり從つて我等を思ひも寄らぬ地位に墮し入れる。

▲第三、同契約第十七項は『領事及びその代表者、並びに聖州政府により認可されたる伊太利諸組合の代理人等は本契約各條項が忠實に履行されつゝあるや否を確むる爲に耕地に自由に出入するを得べし、聖州農業保護法に據り契約に關し移民により爭議發生されたるときは領事に通報さるべく領事は委員を設けて解決に盡すべし。』と尙ほ第二十項を以て、契約されたる賃銀は每年組合長及び伊太利領事或は兩者の代表者により査證さるべきものとす。』と補足してある、領事に耕地出入自由の權を與ふることは不可侵の權利に叛いて耕地の權を損傷するものである。而もその不可侵權は移民の爲に主人に遵守せしめんとしてゐる。

加之契約履行に關し發生する問題は我等の間に於ては凡ての法治國に於ける如く、司法權に依り、爭議當事者の利權擁護につき云ふが如き保證である我が法律の定むる手續によりてのみ評定され處決され得のである。

▲耕主をして移民との契約事項に關閑却して居る、勿論余も我等にある缺點を改むるに急ならんとする人々の微衷は大に多とするも只それのみでは眞に排日原因の眞相に觸れたと云ふ事は出來ない、少くとも余の見る處では日本人なるものゝ長所と短所とが等分に原因をなして居つてそれが全々生活境遇を異にした異人種りとも寛容せざる領事統治權を伊太利領事に附與するものである。そして私人契約が我が國土中に於て外國官憲に監視され判決されて、尙ほ國民の面目、國體を毀損されないだらうか。農業契約に關して移民間に發生した爭議に、領事又はその代理者により宣告された判決を實行する爲に、又は移民を監督する爲に領事が耕地へ出入する爲に聖州政府が州兵の武力を以て援助することはあり得ない、此處で州政府が國家主權を擁護し國民の利權を保持する爲め契約條項が適法の原則に背反するとして拒けた理由である。

▲聖州民及び聖州農業者よ、州政府がかゝる契約に承認を與ふる事を拒みつゝ主張した行爲が惡かつたか如何か。

宗教論壇

●排日問題（承前）

小林美登利

排日問題と云ふ事は日本國民の海外發展につれて影の形に伴ふが如く付きまとふ處のものである、カナダと云はず北米と云はず、南米、濠洲、南洋、支那、滿洲、シベリアと凡そ日本人の發展する所として排日運動の起らない處はない。然らば何故に日本人は排斥せられるだらうか、それには諸說紛々として一定したものがない、又それはそんなに容易く決定される程單純なものではなく實に複雜錯綜した事情が纏綿して居つて急に斷定さるべき性質のものではない、或者は之を以て只單に日本人の品性が下等だからだ、不同化だからだ、取つた金を皆日本に送つて了ふからだなどゝ何時も日本人の缺點のみを擧ぐるに嚴にして其美點の爲に排斥せらるゝ他面の眞理を甚だしく閑却して居る、勿論余も我等にある缺點を改むるに急ならんとする人々の微衷は大に多とするも只それのみでは眞に排日原因の眞相に觸れたと云ふ事は出來ない、少くとも余の見る處では日本人なるものゝ長所と短所とが等分に原因をなして居つてそれが全々生活境遇を異にした異人種の間にあるので幾多の嫌惡誤解嫉妬恐怖など云ふ感情上の分子が多分に手傳つて問題は愈々紛糾錯雜したものとなつて居る、我政府は此は要するに人種的偏見に基因して居るものとしてかのパリー講和會議に人種平等案を提げてその根本的解決を計らんとしたが遂に成功しなかつた、又假へそれが條文の上では成功した處で實際問題解決の爲に果して幾何の効果を齎し得るかは大なる疑問である今や日本の識者も此間の消息をよく辨へて來たので過般のワシントン會議に於ては全々此問題に觸れなかつた、噂に依れば其中に國務卿ヒウス氏と我幣原大使との間に在米日本人問題に付て何等かの協定が結ばれるとの事であるが假へそが如何なる協約となつて現れた處がそれが最後の問題解決となるものでない事は明かである勿論日本の政府なり國民なりが最善の法を盡して直接間接それが解決の爲に努力する事は極めて望ましい事である、然し我等が世界到る處に於て遭遇する排日問題なるものは根本的解決を齎すものがありとせばそは問題の焦點となつて居る我等在外同胞その者の外にはないであらう、然らば我等は如何にして其解決を計るか？

●壯丁會の設立

フローレス　黑坂武雄

此度當耕地に於て滿十七歲以上の青年諸君の賛成を得まして『ダス、フローレス耕地壯丁會』と云ふ團體を設立致しました。去る一月廿九日、目出度く當耕地小學校內に於て第一回總會を開催いたし其決議としましては、ブラジル獨立百年祭、雜誌購求野球部設立、會員名簿作成等の諸件を決定致しました、但し野球部の件は運動場なき爲め可決に至らなかつたのですが外全部滿場一致で通過した次第です、第一着手として先づ實業の日本、日本及び日本人、農業世界、新青年、時事新報等の雜誌新聞を購求して會員一同巡回で見る事に致しました

▲設立主旨

當耕地壯丁會は相互に同情と信義とを以て協力一致事業に當り相互の向上發展を計り相愛扶助及び國家奉仕の功を全ふするを以て主旨とす

名譽會長　井介仁
會長　黑坂武雄
副會長　小林親之助
會計　小林三男三
同　權藤密次
幹事（第一區）　西澤春次
同（第二區）　湯淺政雄
同（第三區）　綠川忠七郎
同（第四區）　平野正平

幹事は四區のセッソンから各一名宛選出した次第です、かゝる會の設立は全く初めての企てゞ果して實績を擧げ得るや否やは固より不明ですが然し會員一同協力一致して其の成功を期する積りで居ります。

YAMA-K. SHOKAI
Telephone Central, 1973
Rua Martim Affonso, 41
SANTOS

大阪商船會社
日本郵船會社
御用達
各艦船食糧賣込業
並に農產物仲買業、生、干、鹽魚卸販賣
K合資商會事務所
南米サントス市マルチンアフォンソ街四一番
電話セントラル一九七三番
業務擔當員　岸彦三郎
同　小淵友市
事務員　岸本京一

海外興業株式會社
移民部
Caixa, 1082 S. Paulo
綺麗で、迅速で、丁寧で有名な
石村洋服洗濯所
電話セントラル參貳參四
Rua dos Lavapés No. 226

大正七年七月十七日若狹丸便渡來
最初ペドレーラ驛
サンテフアエル耕地就働
家長　猪飼利三郎
右家族へ急用あり現住所御通知有りたし

サントス港　平田初太郎
Caixa Postal, P. P. SANTOS
プロゼーシタダ二四街二三番
エスタソン、ジユキアー際

拜啓　弊工場開業以來日尙ほ淺きにも不拘同胞諸彥の御引立を蒙り日に增し繁榮に趣き候段御厚意奉深謝候弊工場製作品（H印又物）の特徵は其の切れ味の優良なる事他に比類なきは既に御求めなされ候方々の御評判にても明かに候が拙者之に滿足せず今般更に工場の擴張を圖り農具は勿論其の他一切の金物に對し精々吟味すると共に可能得る丈の廉價を以て貴需に應ずべく候得ば何卒舊倍の御愛顧を給はり度く奉懇願候
H印鐵工場

Garage Normal
Tel. Cidade, 56
Praça da Republica No. 43
◆迅速、叮嚀、勉强
◆御引立を乞ふ
貸自動車業
原村喜之松　林岩助
岩本秀雄　東美代平
青木梅雄　中村末熊

◆日本人に對する法律事件の相談
辯護士　ジョアキン、デルフイノ、リベーロ、ダ、ルース
事務所　總領事館同建物四階十四號室
Dr. J. Delfino Ribeiro da Luz
L. da Sé, 3, 3. andar Sala, 14 S. Paulo

CARLOS CORRADINI & CO.

Rua S. Caetano, 42, S. Paulo
新しい種子物
種子は新しく發芽生育は請合、各種野菜草花の無類上等の種子は、多量取揃へ飛切の廉價で販賣、若し當商會販賣の種子で芽が出なかつたら代金はお返し致します特に當商會の自慢はカナリア、アルゼンチン及びリオグランデの玉葱の種子
種子物の御注文はお忘れなく當店へ

●悔恨（一）

（ある夢の一節）　アルフレッド　馬場乙雄

それは氣の晴々する程、澄み渡つた、初夏の一日である。東の山の脊には、氣節に相應しい白雲が、眞綿を盛り上げた樣に沸き返つて、袂を拂ふ朝風は夢の樣、何處より吹き、何處に消えて行くかを知らず。萬山は濃厚なる綠衣の裝ひを凝らして、大空の下に波打ち、百草はツイ〳〵と蒼空に向つて力强く伸びてゐる。

俺は何と云ふ目的もなく祖母と叔母の尻にくつゝいて、この晴やかな野路をあてどもなく、彷徨つた。

常には、お饒舌な癖に、この老耄達は、この時ばかりは片言も交さなかつた、今考へるとそれは不思議であるが、最初から、默契でもして居たかの樣に。

平野を通り拔けると、嶮しい山路に差懸つた、所が二人とも最早七十歲を越した老耄であつたに係らず、何の雜作もなくヒヨ〳〵と坂道を登つて行く。俺はまだ若い、この若さなのに老耄達の後から、息の詰る樣な心臟の鼓動を感じつゝ、油汗してセツ〳〵と登つて行かねば直ぐ遲れてしもふ。

そんなに努力しもがいても、追ひ付く事が出來ないのを殘念がり乍ら矢張り唇は堅く縛られた樣に動かない。言葉を懸けねば、決して後見もしないので、遲ればせ乍ら、復這ふ樣にして急いだ。

軈ての事山道が少し平坦になつた平坦な道を少し行つた所に、數百年を經たとも思はれる、大木がお互の枝を組み合せて、其下に可成な廣さの蔭を作つて居つた。可笑な事には其蔭には非常に奮い巨人の髑髏とも思はれる變挺な石が、恰も巧な園藝師が、配置した奥床しい、庭園の置石の樣に配置よく竝べてある。

老耄達は、其處まで來ると自分達のハンカチを懷から出して着物の裾を拂ふと、それを石に置いて靜かに腰を下した。

俺は心臟の破れる程な息を靜めるのに暫時懸つた。それから瀧の樣に流れる汗を拭き取つて、ホツトして石に馬乘りに乘つた儘、老耄達の顏をジーツト凝視した……と何の事だボカンとして今迄あの嶮しい城道を攀つて來た人とも思はれない程、平靜で拭ふ程の汗も出て居ない、然も俺に對して可愛想だとも氣の毒なとも思つて居ないらしい……と云つて弱虫奴がと言つた樣な、侮辱の色もない。

二人の顏は全く無表情で地藏の如く微動さへしない。

時報歌壇

◆時を思ひて　都富志

全能の神を求めてさまよひし心定めん此の頃の我

ボク〳〵の赤土畑の馬鈴薯の白き花咲き夏に入りしも

◆青き實　正坊

青き實のいちゞくのもと花かしげ露にぬれ立つ待宵草よ

むらざもの心ひらきて語らはん人求め得ず弱きにせんなし

◆雨ふる夜　近藤生

暗黑に見えぬ何物かの梢のさゝやき霧をふくみて迫り來る夜氣

どうしたのだらう？

こんなにも涙が流れるのは。

小說　奴隷の娘（七）

ベルナルド・ギマラエス

餌に引かゝつてレオンシオは、國では其右に出る者もない程、一つぱし通人になつて故國へ歸つて來た、けれども其の旅から持つて歸つたお土產は、智識や經驗の代りに、限知れぬ高慢や無恥や、貴公子仲間の上流社會の、流行の服やその着こなしであつた。空虛な頭腦で歸つたばかりでなく、まだ困つた事には、放逸遊蕩に馴れて、荒癈し切つた精神で歸つた事である。幾分はまだあつた生來の、寬轄な善良な性格は、遊隋な言行の爲めに揉み消されてしまつてゐた。

レオンシオは歐羅巴から歸つた時廿五歲であつた。父親はすかすやうに世慣れた句調で、氣嫌を取り〳〵もう之まで教育費としては必要以上に、親の財布の金も引き出したし、もういゝ加減何かの職業について、遲かれ早かれ其の機の來た時に、自分の財產を殖さないにしても、減らさないやうにすることを習ふ時期だから、と柔かに戒飭した。レオンシオは暫く躊躇した後、一番獨立的で安全だと云ふので、商業界に身を投ずる事を撰んだ、けれどそれに就て出入商、それがいくら大規模で、阿弗利加との取引であつても、レオンシオには値打のない投機で、高い地位と、教育のある自身には不適當に思へた。と云つて小賣店で客を相手にすることも、自分に嘔吐や憐憫を催させる。唯一の意に叶ふと思はれるのは、株や爲替に莫大な資金を以一番自分に適してゐると思はれた。親の財產を僅かの間に、二倍にも三倍にもするのは譯もない、巴里や其他歐羅巴諸市場の取引所で充分見聞してをいたので、どんな大きな仲買店でも、金融方でも引き受けるのは大丈夫と自惚れてゐた。

然し父親は、短期間に巨額な金を純缺損に消費してしまつた確證のみある、その悴の財政手腕に信賴してゐる、その財產を任すのは少し危いと思つた、そしても少し過つたら悴の考へも大人振つて來るだらう、とその問題はそのまゝになつてしまつた。

レオンシオは父親が、自分の小遣取の爲の計畫を全く忘れてしまつたのを見て、自分の道樂に浪費する軍資の唯一の出所として、又財產等と云ふより風流だ位で結婚を思付いた

▲人々よ、呪ひの世界に苦しみうごめく人々よ、虐げられた社會から脫れようとあせる人々よ、さうだ、飛び出せ、そんな汚れ果てた罪業の世界から廣い〳〵自由の天地にとび出すのだ汝等の思ひ望んでゐる通りにおゝ、その跳躍の一歩から、必ず汝等は幸福だ（近藤生）▲何と云ふ不氣味な風が吹いて來るんだらうそして己はどうしてもこんな處にたつた一人生きて行かなきやあならないのか何と云ふ情ないことだらう、この原始林の開拓も己一人の手ぢやあ見込みが無いらしい己はこのまゝヂツと見て居なければならぬのか（タカシ）▲一度冴えた眼は、なか〳〵寐つかれさうにもない、鷄小屋で微かな羽ばたきが聞えた、獸でも來たのかしら、ふと眼は並んだカマの父母や妹の寐顏に走つた、ボカンと口を開いて精も根も吐き出した樣な寐がほ—フフン何をして來たやら、このあどけない妹だつてどんな事を考えて居るか知れたもんぢやない』さう思ふとカツと逆上せて來て、私は立上つた、そしてカマの外に投出された妹の柔かい手首をグツと鷲掴みに掴んだ『どうしてくれ樣う……』火の棒みたいな戰慄が全身を熱く突つ走る、その時ふと妹が寢返りを打つた、私はハツとして思はず手を引つこめたてその速力は傳書鳩の四倍であると▲葉卷の灰はアルカリであるだから眞紅な花の上へ此の灰をかけて暫く置くとその花の色は綠又は青に變る▲墨國到る處に野生として優しい花を咲かしてゐるダリアは一七八九年に初めて墨國から歐洲へ移植された

▲鷹は通信用に馴養出來る相だそしてその速力は傳書鳩の四倍であると▲葉卷の灰はアルカリであるだから眞紅な花の上へ此の灰をかけて暫く置くとその花の色は綠又は青に變る▲墨國到る處に野生として優しい花を咲かしてゐるダリアは一七八九年に初めて墨國から歐洲へ移植された

時報歌壇

◆時を思ひて　都富志

全能の神を求めてさまよひし心定めん此の頃の我

ボク〳〵の赤土畑の馬鈴薯の白き花咲き夏に入りしも

◆青き實　正坊

青き實のいちゞくのもと花かしげ露にぬれ立つ待宵草よ

むらざもの心ひらきて語らはん人求め得ず弱きにせんなし

◆雨ふる夜　近藤生

暗黑に見えぬ何物かの梢のさゝやき霧をふくみて迫り來る夜氣

どうしたのだらう？

こんなにも涙が流れるのは。

ハガキ小品

闇をぬふ水滴の音いよ〳〵繁く

我が魂は壓迫のどん底に號叫する

そして次第に己の體を

離れて行くのだ。

肉體よ、汝は生きてゐるのか

汝の魂のこの切ない呻きが

聞えないのか

肉體よ、汝は何を眺めてゐるのだ

その凍りついた神經を拔取れよ

嚴な靜寂

それが人生の終局ちやなからふか

話の種

▲人々よ、呪ひの世界に苦しみうごめく人々よ、虐げられた社會から脫れようとあせる人々よ、さうだ、飛び出せ、そんな汚れ果てた罪業の世界から廣い〳〵自由の天地にとび出すのだ汝等の思ひ望んでゐる通りにおゝ、その跳躍の一歩から、必ず汝等は幸福だ（近藤生）▲何と云ふ不氣味な風が吹いて來るんだらうそして己はどうしてもこんな處にたつた一人生きて行かなきやあならないのか何と云ふ情ないことだらう、この原始林の開拓も己一人の手ぢやあ見込みが無いらしい己はこのまゝヂツと見て居なければならぬのか（タカシ）▲一度冴えた眼は、なか〳〵寐つかれさうにもない、鷄小屋で微かな羽ばたきが聞えた、獸でも來たのかしら、ふと眼は並んだカマの父母や妹の寐顏に走つた、ボカンと口を開いて精も根も吐き出した樣な寐がほ—フフン何をして來たやら、このあどけない妹だつてどんな事を考えて居るか知れたもんぢやない』さう思ふとカツと逆上せて來て、私は立上つた、そしてカマの外に投出された妹の柔かい手首をグツと鷲掴みに掴んだ『どうしてくれ樣う……』火の棒みたいな戰慄が全身を熱く突つ走る、その時ふと妹が寐返りを打つた、私はハツとして思はず手を引つこめたてその速力は傳書鳩の四倍であると▲葉卷の灰はアルカリであるだから眞紅な花の上へ此の灰をかけて暫く置くとその花の色は綠又は青に變る▲墨國到る處に野生として優しい花を咲かしてゐるダリアは一七八九年に初めて墨國から歐洲へ移植された

▲一二八歩打△同玉で取▲二四の桂△一一の玉▲二一の金八同玉で取▲三二の成角△一一の玉▲三三の角△二二へ金の間▲二三へ桂打△二一の玉▲三二へ桂成る△同金で取▲一一の成角で詰

●第十回詰將棋

角兵衛　飛角歩

詰手方持駒

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
一									飛
二									
三		歩							
四			王						
五			歩						
六			歩						
七				歩					
八				歩					
九				香					香

◆豌豆のソツパ

煮沸つた水に新豌豆を入れて煮絹漉しにかけ更に火にかけ煮沸つと共に牛酪を適宜の量に入れる、絹漉にかける前豌豆を粒のまゝ少し取り除け置き燒いたパンの片と共に牛酪でいため卓に出す前肉汁丼の中にこのいためた豆とパン片を入れソツパを注いで出す

一週一笑

●ポケツトの大きさ

これは近頃紐育から歸つた伯人の實話である

或る日服を一着新調する爲に仕立屋へ入つたそしてすつかり寸法を取つてしまつた店主が『ポケツトの大きさは如何しませう？』

『どうつて別に注文はないんだから普通に……。』

『へいですが、手前共ではお客樣のお望みによつて四分の一リツトル入から半リツトル、時には一リツトル入のまでつくりますが……。』

これが禁酒國の舞臺裏なのである。

伯刺西爾時報取次所

旅館　成功館

サントス港　古謝將義

Largo 7 de Setembro, 15

Tel. Central, 2008, Santos

測量の依賴に應ず

小林弘一郎

Caixa Postal, 9 Catanduva

中山旅館

中山忠太郎

ルア、コンデ、サルセーダス五〇番　電話セントラル四五五九番

Rua Conde de Sarzedas, 50

Tel, Central, 4559 S.Paulo

旅館

相洋御料理一切

ボニータ街一一番

上地彌藏

郵函　一二二五

電話セントラル五七〇一

獨逸機械農具一切直輸入商　ブロンベルグ商會

ポンド類各種

押上喞筒、吸上喞筒、排水用喞筒、「ジヤツピイ」喞筒、水力自働喞筒、葡萄酒及び油類用喞筒、畜尿用喞筒等各種。風力モートル蒸氣喞筒、遠心力喞筒電動機付。其の他水管、鐵管、ピストン、弇、鐵棒、等喞筒附屬品一式

BROMBERG & CIA.

Rua Quitanda No. 10

Caixa Postal, 756, S. PAULO

社告

左記の處に支部及び取次所がありますから購讀申込、料金拂込、其他の事に就いて便宜最寄の處へ御照會を願ひます

◆モヂヤナ線コンキスタ驛　福川薩然

◆ノロエステ線ブロミツソン驛　上塚殖民地

◆同線ビリグイ驛ビリグイ　鈴木季造

◆同線アルブケルケ、リンス驛　宮崎八郎

◆海外興業會社伯國支店リベロン、ブレト出張所　森部一衛

◆ソロカバナ線セルケラ、セザル驛　坂元靖

◆サントス市ラルゴ、セテ、デセテンブロ一五番成功館　古庄常喜

◆サントス支部　古謝將義

◆ソロカバナ線セルケラ、セザル驛　岡鳥仁郎

伯刺西爾時報社

日本近信

●初めて皇族の軍籍入りを破り
藤麿王帝大文科に御入學
◇今後は皇族から博士も出る

各王子殿下が滿十七歳以上に成らせられると何れも軍籍に就き給ふ事は今の皇族身位令からいつて殆ど型にはまつたやうなものであるそしてそれが

▲時代の　進運に伴はぬではないかとやつと昨年の夏宮内省で調べ出した事はその當時にも記したが今この問題は皇室法規最高の研究所である帝室制度審議會に懸つて幾回かの愼重審議があり樞密院、皇族會議を經勅裁を仰いで公式に布告されるのも遠からぬ事であらうが、之に依つて今度皇族からも社會學や文哲學を研究なさる方が續々と出る、第一鞭を着けられるのはこゝ六年後文學士の

▲肩書を　得られる大勳位山階宮家の第三子藤麿王殿下である、殿下は今年十八の春を迎へさせられ目下學習院高等科一學年御在學中、非常な運動好きで學課のお暇には史學雜誌などを繙かれる程史學の御造詣が深く學習院御卒業後の大正十三年には帝大文科に御入學、國史の蘊奥を究めさせ給ふ事に決定してゐるなどは吾文化進歩の爲めにも非常に喜ばしい事だ飜へつてこの藤麿王殿下が皇族中帝大入學の

▲記錄破　りをおやりになるのと比べて長兄の武彦王殿下が又昨年から冒險極まる飛行機の御研究を積ませられ、他日空中國防の實を擧げられるために航空隊に入らせられた事も亦空前の事であつた承はれば、武彦王殿下にはこの陽春四月賀陽宮佐紀子女王殿下とめでたく華燭の盛典を擧げさせ給ふ事に御決定になつて今家職の人々はいろ〳〵とお支度に眼を廻してゐる――お一と方は空の征服に、藤麿王殿下は地上

▲文化の　隆興に花々しくお手を携へられて旅立たれる之れ一に宮家皇室の爲めではない誠に國民の幸ひであらう

●日本で精錬法に成功した
チタニューム

華府會議に於けゝ海軍比率問題で日本が陸奥艦の編入を極力固守したのは最新式の巨艦たるは勿論五千萬圓の國帑を消失する許りでなく製艦上に於て日本が數年間の

▲苦心に　依つて蒐集したチタニューム鋼鐵が使用されてゐるからで、此のチタニューム鋼鐵は水雷にも砲彈にも頑强な抵抗力を以てゐるからと傳へられてゐる、現に日本刀の名聲が世界に嘖々たる所以はこのチタニュームを含有してゐる爲めとは既に學者の研究によつて定論となつてゐるが

▲大砲　でも普通の十四吋砲は七十發タングステンは三百發、モリブデンは七百發で廢砲となるのにチタン鋼鐵は千發以上の壽命を持つ事も實證されてゐる、又歐洲大戰に獨逸が四十二吋のクルップ砲で聯合國を脅かしたのは此鋼鐵の應用によるので武器として現代唯一の物である、此尊きチタンの原料が日本には世界に産する

▲八割　を有するにも拘らず其精錬法が無く總て輸入に仰いで居た然るに今度熊本高等工業出身の井田貢氏は之が精錬法を、完成し井田式精錬法として專賣特許を得、東洋精錬會社を起し横濱市淺間町に工場を設置し製品全部を東京大阪兩砲兵工廠は喜んで引受けることになつたこれが爲め

▲現在　一噸千二百圓に輸入されてゐるのが半額となるのみならず我國軍器の獨立を劃するに至つた譯である、而も此チタニューム合金の鋼鐵を機械に使用しても上乘なもので比重が輕くて堅く且つ高熱に堪へるといふ

●東京近郊に
國際飛行停機場
航空局は豫算が通れば約百萬圓の費

東京電報、北米通信（一月一日）

◆山梨陸相軍縮說明

山梨陸相は衆議員に於ける陸軍縮小問題に於ての質問に對して陸軍省は各師團の人員を若干削減しその剩餘費の一部分を以て新式軍器を製造せんとすれども兵役年限の短縮に反對す何となれば年限の短縮は兵の質を粗惡にすべきを以てなりと答辯せり

◆七月に臨時議會

高橋首相は來る七月臨時議會召集さるべく其際義務教育國庫補助額增加の件討議せらるべく陸軍も海軍に比例して若干縮小さるべきを以て義務教育國庫補助額は增加せられんと

◆矢島女史病氣危篤

一月九日東京に歸つた矢島女史は長途の疲勞と老齡の爲め甚だ衰弱を來し目下就床中危篤を傳へられて居る

◆澁澤子と布哇問題

澁澤子は東京に於て布哇の同胞問題は日米問題中最重要問題と心得るから今後一生を本問題解決に費すと發表した

◆福島羽二重休業

福島地方の輸出羽二重業者は一齊に休業した

◆一月の大阪物價

大阪朝日新聞の調査に據れば一月中の大阪物價五十種昂落の內譯は騰貴十九、下落二十、保合十一で全平均指數は二八三ポイント四九で昨年の同期よりも一九ポイント高く十二月よりは三ポイント五三下つてる

◆下旬の貿易成績

一月下旬三港に於ける貿易は横濱入超一萬圓神戸入超三千三百六十八萬九千圓大阪出超三百九十一萬千圓

●雪催の空に
淺間山大爆發
被害人畜にも及ばんか

一月十四日は朝來雪催で薄暗かつた處、午後零時十一分淺間山は突如一大音響と共に爆發し黑煙濛々として天に冲し物凄き光景を呈し前橋地方では大鳴動を感ずる事約三分間にして恰も大地震の如く戸障子を震動し市民は驚愕の餘り何れも戸外に飛び出した、而して黑煙は東南の風に流され同三十五分前橋市の空は黑煙に掩はれ天日爲に暗く、同時に小指の指頭大の降灰は雨の如く音を立てゝ降り五分間に新聞紙一枚に二匁以上に及び市民は傘をさして通行する有樣となつた、降灰は目下熾に降り頻に西伯利派遣の爲め召集された留守步兵第六十九聯隊四年兵は今度除隊命令が下り一月六日午前八時三百五十二名際隊する事となつたが元來四年兵間に

▲階級の　衝突感情の軋轢あり常に面白からぬ形勢であつたが五日夜に至り是等三百五十餘名の除隊兵は此頃不滿を懷き上官に對し鬱憤を晴すは此機なりと結束して立ち消燈頃から各中隊に立籠つた此不穩狀態を知つた將校等は何處かに姿を隱したので一同は殺氣立ち營內隈なく搜索したが姿の見えないに業を煮やし阪田軍曹は

▲軍服を　燒く始末に第二中隊でも騷ぎ出したが將校下士の居らぬのに取りつく島もなく騷擾を靜めた第三中隊では船鳥曹長が自室に鍵を掛け曩に

●三百五十の兵士
將校を襲ふ

守步兵第六十九聯隊四年兵は今度除隊命令が下り一月六日午前八時三百五十二名際隊する事となつたが元來四年兵間に

▲階級の　衝突感情の軋轢あり常に面白からぬ形勢であつたが五日夜に至り是等三百五十餘名の除隊兵は此頃不滿を懷き上官に對し鬱憤を晴すは此機なりと結束して立ち消燈頃から各中隊に立籠つた此不穩狀態を知つた將校等は何處かに姿を隱したので一同は殺氣立ち營內隈なく搜索したが姿の見えないに業を煮やし阪田軍曹は

▲軍服を　燒く始末に第二中隊でも騷ぎ出したが將校下士の居らぬのに取りつく島もなく騷擾を靜めた第三中隊では船鳥曹長が自室に鍵を掛け

今回の大爆發は大正九年以來の大爆發であり其後小爆發は度々あつたが今回の大爆發は大正九年暮の大爆發であり其後小爆發は度々あつたが今回の大爆發は大正九年以來の大爆發で被害も甚大なるべく觀測される山麓なる御代田村では三十五戸の戶障子を破壞し小諸町では學校の硝子戶が大部分破壞された又岩村田にも被害が尠くない

避難して居るのを破壞して亂入し下宿料の不支拂ひを詰り週番高安小作より謝罪狀を取り上等兵七名よりも同じく

▲謝罪狀　を取り終夜不穩狀態を呈しつゝ六日八時豫定通り除隊したが聯隊では未曾有の椿事で巨魁等に就き取調を開始した

●軍縮餘金利用決議

大日本實業組合聯合會は一月上旬中央公會堂で開かれた、其目的とする處は軍縮より生ずる剩餘金利用方法に就いて協議し會頭武藤山治氏の演說があつた後左の決議をなした。

一、軍備制限の爲め生ずべき剩餘金中より軍備制限のため直接に生ずる失業者手當金を差引き殘額を以て左の目的に充用する事に付き本會は其運動を開始する事（イ）教育制度の根本的改善（ロ）廢兵軍人遺族軍人恩給其他軍人に對する給與方法の改正（ハ）鹽專賣制通行稅、醬油釀造稅、織物消費稅（絹物を除く）の全廢及現行營業稅法を全廢し適當なる稅法に改正する事（ニ）右貫徹の爲必要なる經費として有志者より寄附金を受くる事、尙既に寄附金の申込は三萬八千圓に達してゐると

●女工四百名騷く
△名古屋の織物會社罷業

名古屋市東區千種町愛知織物會社は職工千七百名を使用して居るが千種町工場の紡績部精紡女工約四百名は一月十日午後二時突然作業を中止し

▲工場外に　飛出し不穩の形勢を示した同精紡工女は十一日より一週間夜業の方へ廻る事になつて居たが十一日夜も出勤せず引續き罷業する模樣である會社では善後策に腐心して居るが原因は去四日から新に紡績部

▲主任　になつた名取駒一氏が能率增進の名の下に何かと職工を酷使するので女工連は毎日不平を鳴らすのを監督の職工長が見兼ねて九日細野支配人に名取氏の更迭方を

▲懇願　した所支配人は理由がないと斷つたので丹羽職工長外九名は十日辭表を提出せし外四五名の監督も續いて辭職したので部下の女工等は罷業を開始したのである

日本雜誌書籍大取次

軍備縮小の協約成立と共に戰鬪的腕力時代が姿を隱して、智力競爭の時代となりました。其處で今後社會の表面に立たうとするには、個人銘々が智識を磨き、見聞を廣むるが當然の順序で、玆に我が社は其の泉源たる故國の雜誌及び書籍の新刊物を、多方面に且迅速に取次ぐことを更に大々的に企圖いたしました。冀くは大方の諸君、我が社の意の存する所を諒せられ、左の規約に基き陸續御注文あらんことを。

◆日本雜誌、書籍取次規約

一、『伯刺西爾時報社』の雜誌、書籍取次部を經て、日本より雜誌、書籍購讀希望の方は左の割合を以て代金に購讀書目を添へ申込むべき事

（イ）雜誌代金　は日本金拾錢を伯貨四百レースに換算し之を二倍したるもの（即ち一冊の定價日本金貳拾五錢ならば伯貨貳ミルレースの割合）にして、一ケ年分の冊數代金に對し前金拂込の事

（ロ）書籍代金　は日本金一圓を伯貨四ミルレースに換算し之を二倍したるもの（即ち一冊の定價日本金壹圓五拾錢ならば伯貨拾貳ミルレースの割合）にして、注文冊數定價合算に對し前金拂込の事

二、雜誌　書籍取次方法は購讀者より注文を受くるや、取次部は直に之を日本の特約書店に通知狀を發し、一旦本社取次部へ受入れ更に書留郵便又は其他確實なる方法を以て、之を購讀者に轉送するものにして、送料、關稅及其他の費用は總て取次部の負擔とす

三、雜誌、書籍購讀注文者にして、日本に於ける本社取次部特約書店若くは發行元より直接郵送を乞はるゝ場合は、第一項（イ）及び（ロ）の割合代金中より二割を割引するものとす、但し此場合關稅等は購讀者の負擔たるべき事

四、本社取次部の取扱に關する雜誌及び書籍は、最善の方法を盡して萬遺算なきを計るも、郵便局管內に於ける所謂不可抗力なるものに關しては、本社其責を負はざる事

五、取次雜誌、書籍は時々其目錄を『時報』紙上に廣告すべきも、尙其れ以外の雜誌、書籍たりとも、有害ならざるものなる以上は廣く注文に應ずる事

右三月三日より從來の取次部を更に整理して廣く御注文に應ずべければ此機會を逸せず御注文あらんことを願ひます。

伯刺西爾時報社
雜誌、書籍取次部

●雨を冒てし 聯邦大統領選擧

◇勝利は豫定のベルナルド派か

カルナバルを受けて拔け切らぬ肩の凝を、すぐ翌日の三月一日は國の大黑柱正副大統領の婿選び諸々方々まだ遊び足りないカルナバルの思出話と、選擧の豫想とチャンポンに賑つたが、折からの雨で上せた人の頭を▲冷したせいか、選擧につきものゝ喧嘩騷ぎも少なく、無事平穩に進行して今迄判つた得票數に依ると、先づ豫定通りベルナルド氏の大勝らしいのでベ派の人々は有頂天になつてゐる、此の日リオ市ではカルナバルで氣拔けのしたところへ、小止みもなく降る雨に晝も夜も靜まり返つてカフエも喫茶店も大戸を下しての休業、司法大臣は朝から各投票場を巡廻して選擧狀態を視察した

▲ベ派のミナスのベロオリゾンテでは形勢はベ派の大勝利と見當がつくと、市民の最負節は降る雨を物ともせず祝賀示威行列を催して、市内各所を練り廻り政廳前に集まつてアルツール、ベルナルド氏の萬歲を高唱した。アラゴアス州のマセイオ市では廿七日狙擊隊第二十大隊の將士が、州兵營攻擊の爲め進軍しつゝあると云ふ噂さに驚いた

▲州兵司令官で内務長官アグスト少佐が飛び出して見ると第二十大隊の兵士が二百名程隊伍を組んで進んで來た、急報に接して大隊の幹部が繰出して漸くなだめて納めたが危く州隊兵と衝突血の雨を降らすところだつた聖市内では

▲リベルダアデの投票場で、ニ派ともベ派との小競合が演ぜられ、サンタシ、リア區の選擧場では兩派が互ひに萬歲を叫び罵聲を浴びせ合ふ中は無事だつたが、やがてどつちからともなく手が出て毆り合ひ取組み合つていがみ合のを、出張の警官が力を合して漸く取り鎭めた

▲大統領としてルイバルボザ、カンデドロンドン少將、シンシナトブラガ、ラウロミユレル、エピタシオ、アントニオブラド、ダンタスバレット、アルチノアランテスの諸氏、副統領どしてアシスブラジル、ロンドン少將、ブルデンテデモラエス、カルドソデアラメダ、ルイ元老、シンシナトブラガ、アゼベドマルケス、ルイズバルベド諸氏に投票した者もあつた。今本稿締切までの判明

▲得票を示せば次の通りでベルナルド氏派の十に對しニロ氏派は九の割合、聖市内の得票比率はベ氏派十に對しニ氏派六であつた、ニロ氏及びセアブラ氏の優勢であつたのは首府リオ、ベルナンブコ、バイア、南大河、マトグロッソの諸州で其他はベ派が勝を占めた

	總得票	聖市内	聖州各郡
大統領候補 ベルナルド氏	二三六、八六六	五、二〇九	八、六三五
副統領候補 ニロ氏	二三三、七九六	三、一二八	五、四〇三
副統領候補 カルバノ氏	二三三、三三五	五、一〇〇	八、三四一
副統領候補 セアブラ氏	二二四、五九一	三、〇九一	五、六八〇

●選擧日と官廳

三月一日の大統領選擧日は官吏の投票の爲め聯邦、州、郡市各官廳一般に臨時休日となり聖市及びサントスの商店銀行も休業した

●南部巡遊中の 堀口公使動靜

暫くポルトアレグレ市に滯在して該地方經濟事情視察中だつた堀口公使は去る廿六日パラナ州へ向け出發した停車場には州統領代理其他高官連の見送が多かつた(ポ市電報)

●海軍教官招聘

二日聯邦大統領と海軍大臣と協議の結果伯國海軍に外國教官招聘する事に決立した

●在亞伯國領事館は かうして宣傳活動

經濟戰爭期に入つた今日新市場の開拓販路擴張には宣傳に待たざるべからずとあつて伯國でも官民躍起となつて務めてゐるが最近にはブエノスアイレス駐在の伯國總領事館にては『調査通報部』を設けて伯亞通商貿易の便を計る事にした同部は毎週亞國大新聞及び實業雜誌へ經濟財政及び商業報告通信を供給し又伯國新聞雜誌に對しても同樣に亞國市場の動靜に就て報告をすると云ふ活動振り他所事ながら羨ましい

●パライパ州内債

パライパ州政府は議會の協賛を經て上水道改良下水道敷設工事の爲め州内債を募集する事になつた、總額は五千コントスでキンチノ政府時代に等しく額面は百ミルレースで一年に二回一等五十コントスの割增金付である

●ロイド支店長自殺

伯國ロイド社アーブル支店長ソウザ子ツト氏は去る廿四日夫人を拳銃にて射擊し負傷せしめた後返す銃口を自分の頭部に當てゝ發射し貫通傷を負つて即死したその遺書に依ると保管金の紛失を苦に病んだらしい、重傷の夫人は直ぐに手當を受けたが數時間後夫の跡を追つて死去した(アーブル電報)

●高岡大尉リオに埋葬

内地視察の際チブスに罹り遂にリオで客死された陸軍大尉高岡貞氏の葬式に就ては死後直ちに陸軍省へ伺ひ中の處二十二日返電ありてリオに埋葬と定まり二月二十三日午後三時半病院出棺帝國公使館前にて立止まり其處に待受けたる伯國陸軍の儀仗兵に葬送され四時リオ第一のサンジョアンバチスタ墓地に埋葬されたるが當日は伯人の外帝國公使館員、正金銀行員、貿易商會員を始め多數の邦人會葬し且つ思ひ〳〵に花環を贈りて靈を弔したとのことである

●降りつゞく雨に 濡れて騷いだカルナバル

……儲け損ねた商人の歎聲……

年に一度の放鳥氣分、天下晴れてのつて、汗と雨とで濡れる額を七三に拂つて、飛ばすセルペンチーナは八重十文字、殊に

▲最終日の夜なぞは十時過ぎに降り出た雨の止むと共に、こゝを先途と寄るわ〳〵、人殺しでもあり相な騷ぎで、夜明け近くまで黃色い聲や金切聲が、ラッパや太鼓とひゞき合つてゐた。今年は賞金でなく各倶樂部へ一コントづゝの補助が出たので、花車の數も多く意匠の凝つたのもあつて有象無象を矢鱈に喜ばせた

▲前景氣から氣炎を上げて、不景氣の風はどこを吹くと浮れまわつたのはブラスで、遠くから見ると火事でもあるやうに、書を欺く電光飾がもうカルナバル氣分に醉つてしまう、亂れ飛ぶセルペンチーナに、若い男女の歡呼の叫び、雨なんざ降つたつてどこが濡れるんだか、はげかゝる紅や白粉をその儘に、聲をからしてペレイラ……

▲日本人の乘つた自動車も二三臺、乘ねて、アベニイダ、シダーテ、さてはブラスと自動車を兼ねて、アベニイダ、シダーテ、さてはブラスと自動車を

▲乘りまわす御本人の、ふところの中では隨分火の車を廻してゐても色にも出さず、たわいもなく浮れ騷ぐを、之はまた出しや張ものゝ雨奴があたらお祭を滅茶々々に潰してしまつた。兄づアベニーダバウリスタではもう午後二時頃からボツ〳〵人や車が出初め、電燈のともる頃は一番の人出、五萬の色電燈が五彩のセルペンチーナに映へて

▲十ケ所の樂隊のゼ、ペレイラをはやすラッパに一いき油が乘うとする頃から三晩が三晩とも降り出した雨に天をうらみ〳〵氣が拔けてしまうシダーデは少し位の雨だつて、金米に、雨なんざ降つたつてどこが濡れるんだか、はげかゝる紅や白粉をその儘に、聲をからしてペレイラ……

▲日本人の乘つた自動車も二三臺、蜘蛛手にセルペンチーナを飛ばしながら、萎びたやうな顏に今日ばかりは若い血汐を漲らしてシダーデを浮れてゐたのは見た眼に氣持ちがよく肩身も廣いと云ふもの。雨で一番べそをかいたのは商人で、ウンと意氣込んで仕込んだソルベッテや菓子やさては香水やセルペンチーナを、背負い込んで少しあてが外れたらしかつた

▲明けて三月一日は大統領の選擧日でおまけに謹愼週間舞踊歸りの假裝のピエロット等が、ねむ相に朝の電車へ乘つてゐる姿も笑止だつた、各倶樂部や劇場なぞの假裝舞踊會もどこも大入滿員は目出度々々

●近頃殖へた市内の 日本人家具商

市内の家具商界の老舗株な或る店の主人が云ふ『十年以前に市中で家具商の牛耳をとつてゐたのは露被亞人でした、當時は破竹の勢ひで進んだものですが、同國人同志で競爭を初める、値段を下げるので如何樣物を造る、と云つたやうなわけですつかり信用を落し、三四年來破産する家具商は、全部露西亞人だと云つてもいゝ位でした、日本人が家具界へ割り込んで來たのは五年前で、工場を持つて自製し出したのは三年この方です、最初は新しい型を出したり

▲品物も吟味してゐたので、メキメキ頭を擡げて來ると同業者も殖へて今では七八軒の日本人の家具商がありませう、所がかうなると又競爭濫造が始まつて、どうやら露西亞人の自滅した經路をたどつてゐるらしい從つて客の信用もガタ落ちしたやうですが、今この大事なところで目醒めて、同業組合を設けるなり何なり用心しないと、實に危ないものだと寒心してゐます。確實な品物と云ふので信用を得てゐるのは、目下の所伊太利人の家具商でせう云々』

▼▲百年祭彙報▼▲

▲百年祭記念博にアルゼンチン國の確定した出品目錄は(一)移植民(二)交通運輸(三)工藝(四)教育、經濟、(五)原料(六)製造品(七)機械(八)ブエノスアイレス市其諸地方模型等である

▲記念大博に農務省の陳列館は十三棟を數へ速成を期する爲め七建築業者が分擔請負つて鋭意建築中だがその十三棟の分類は國有財産館一、豚舍一、六八十頭收容牛舍一、二百七十六頭收容牛舍二、コンクリート建機械館一、羊舍一、乳牛舍一、肥牛舍二、廐舍一、肥料館一、製品館一等である

▲百年祭に白耳義特派使節としてブルッセルス市長マックス氏が任命された

●アラサツーバ便り

多年其の筋へ運動中の當地市制は愈々今度の州議會にて可決を見、去月十九日ノロエステ線選出少壯代議士ルイス、ピーザ、ソブリーニヨ民の來着を待ち第一期カマラ、ムニシパル開始式を擧げたが、式上ルイス、ピーザ氏は『ビリグ井をムニシピヲに爲す事は當地開拓者故ジヤノスメロール氏多年の宿志にして夫を現土地會社支配人ロベルドクラーク氏に依り實現せられしは吾々ノロエステ線住民の誇りである』と讃辭を述べて式を結び、奏樂裡にベンナポリス市から同乘したる數十名の市役所員及び紳士淑女等は特別列車にてアラサツバの第一期市制開始式に臨み茲に全く同地の市制は形を具ふるに至つた

▲茲に於て是までベンナポリス市にて土地の登記や稅金納付に不便を感じて居た者も今後は除稅樂になる譯、先づ以て芽出たき事である、當日の開始式に日本人側より招待を受け出席した者には宮崎八郎氏があつたと

●世界一の長壽老

何事も世界一の記錄を持たねばやまぬ北米は世界一の長壽者に於いても御多聞に洩れず『皺がれの肉』と呼ばれるミチツタ州の一印度人で出生登記がないので確には明らないが百三十四歲だと云ふ

●小峯書記生快方

在リオ帝國公使館在勤の小峯書記生には過日腸チブスに罹り一時重態なりしも昨今漸く快方に赴けりと

●●●

3 de Marco de 1922 No. 230

Noticias do Brazil

大正十一年三月三日　金曜日　第二百三十號

大石内藏之助

五十八

半井桃水

『マ、暫らく、拙者を便つて參つた客人、必ず無禮のないやうに』

『程なく石坂寛平は、孫左衛門に導かれて、恭しく此へ通つた。見れば年の齢三十二三、身の丈五尺に餘り節肉ひきしまつて、頬から胸にむしや〳〵と毛生茂り、容貌壯麗の偉丈夫である。

『石坂寛平と申す者、お見知り置き下されませう、此の回は思はぬ災難お邸を見掛け、お願ひ申上げました處、早速の御許容、生々世々の御厚思、忝けなく存じまする』と叮嚀に挨拶すれば、内藏之助笑を含んで、

『拙者が大石内藏之助で御座る、左樣堅くるしうめされては、ひたと閉口仕る、先づ持合せの盃參らう、酒の相手におなり下されうなう、幾日御逗留めされても、苦しう御座らぬ、足下の格服では、酒もしつかり參さうぢやな』

寛平はきよろんとして居る、孫左衛門耳に口寄せ

『御酒一献差上げたいと、主人の仰せに御座りまする』

『左樣で御座るか、拙者破船の折、生れも付かぬ聾に相成り、大聲に仰せ下されぬと一向に聞えませぬ』

『ハ、ア、聾になられたか、夫は御不自由な事ぢやの、孫左衛門、ずつと近うお連れ申せ』

孫左衛門は手を執つて、主人の傍へ誘うた。

『石坂氏には餘程の酒量で御座らうの』と大聲に問ふ

『イヤ、拙者奴は見掛け倒し、精々飲うで一升が程二升となれば、爛醉致す』

『それだけ飲ければ、頼母しい、あれに列座の各位は、一向酒が飲めぬので、相手欲しう存じた折から、好うこそお出下されたの、サ、打解ておやりなされう』

『下物は好なり御意は好し、なかなかお辭儀は致しますまい』と寛平は大盃を引受け〳〵傾けた。

内藏之助は笑壺に入り、

『天晴の御酒量、斯てこそ拙者が爲に、此の上もない好敵手、何か三年でも四年でも、ゆるりと御逗留下されう』

『忝けない仰せに御座ります、實は四國に仕官の口あつて、まかり起す心得の處、思ひ掛けない颷に遭ひ、一晝夜が程浪にもまれて、僅かに一命は助かりましたものゝ、此の通り聾に相成つては、よもお召抱へ下さりますまい、然らば再び京大阪、江戸の内へ取つて返へし、武藝指南の町道場でも設けまして、世渡りを致す外、糊口の道とても御座りませぬ』

『夫にしてもかな聾では、何かに付けて不自由に御座らう、當分拙者の處へ居て、酒を飲んだり藥を飲んだり、養生もし不養生もし、緩くりとお遊びめされい』

『お言葉にあまへ、暫時御厄介に相成るで御座りませう』

源吾、與五郎、又之丞は、主客の胸を量りかね、默然として控へたがやがて何れも座を進み、

『大高源吾と申す者』

『某は潮田又之丞』

『神崎與五郎で御座る』

『先刻も申上げた通り、拙者奴はかな聾、高聲に仰せ聞けられませう』

『大高源吾』

『潮田又之丞』

『神崎與五郎、お見知り置き下されう』

『是は〳〵御叮嚀な御挨拶痛み入ります、拙者奴は石坂寛平と申す浪人以來御別懇にお願ひ申す』

『唯今承はれば武藝指南をめさるゝとのこと、ちと御教授に預かりたいもの』と又之丞が言葉を受けて、

『失禮ながら御流儀は』と源吾疊かけて問ふ。

『幼少より武者修業に出廻はり、凡て東國に名の聞えた、劍槍の達人には、甲乙と申す事なく、一年半歳ばかりづゝ、御教授を仰いで御座るが何流と申す程、深く究めた次第でもなし、まだ、初歩の御人にこそ、御教授も致しますれ、各位がたのお相手など、なか〳〵思ひも寄りませぬ』

『御謙遜は事にこそよれ、是非とも一手御指南に預かりたい』

『淺野家の御藩中に、上下擧つて文武の道に勝れなされて御座るの事、我等如き未熟者は、所詮お相手に相成りますまい此の儀は、平に御容捨下し置かれう』

又之丞は末座に控へた孫廣衛門に耳語して、二個の木劍を持來らしめ與五郎其の一を執て、小音に氣合ひを入れ、後から打掛るを、寛平は素知らぬ顔、身を斜めにして盃さし、

『最早十分に頂きました、是にて御納盃下されませう』

『まだ少しは好う御座らう、拙者はもう半月餘り、夜も晝も飲みつゞけ片時醒めた事がないゆゑ、酒が水やら、水が酒やら、一向に相分らぬ、唯斯う盃を持つて居れば、何となう好い氣持ぢや』

『なか〳〵もつて我々如きの及ばぬ御酒量、アー殊の外酩酊致して、御座る』

今度は源吾木劍を執つて立寄り、眞つ二つと打卸すを、ゲーと酒嘘して身を開き、

『もう一杯も頂けませぬ』と巧に體をかはすのである。

『此の上は醉覺しに、是非とも一手御教授下されう』と源吾與五郎左右より木劍を持つて促し立る。

『是はまた迷惑千萬、所詮お相手にはまかり成らぬ、そ、その儀は御容捨』と蹌踉ながら立あがり、彼方此方と逃廻る、源吾與五郎は木劍をふり翳し、祕術を盡して打かゝつたが、滑稽た體に身をかはして、御免〳〵と脱けくぐる。内藏之助は夫と見て、から〳〵と打笑ひ、

『石坂氏には酒といふ、千人力の味方がある、下戸の二人や三人では、何うして〳〵所詮敵はぬ、劍道を修業するより、先づ酒の修業が肝腎、働き蜂の運んで來る花粉に養はれて二週間と經たない中に皆な蜂になり毎日せつせと蜜を集めに出かけるやうになります、そして集めた蜜は室の中に蓄へて上を蠟で封じますし、其の内に女王が段々子を產で巣箱が一杯になりますと、又若い女王に其の巣を渡して別居するか然らざれば若い女王を分家せしめるのであります、此の蜂の子別は恰も人間の分離別居と同樣であります。

◆今一つ序に申しますならば、動物が小供を叱る時丁度人間と同じやうなことをやります、それが嘘だと思召すなら姉妹方が注意して御覽なさい、子が何か惡戲をしたり、教えたことを巧くやらなかつたりすると、親が氣を揉で其の子を痛い目に逢せます、犬だとか、猫だとか、猿だとか、

内藏之助は酒の相手に、此の上もない友を得て、頻りに歡待するのであつたが、源吾與五郎又之丞は、彼石坂寛平を、慥に敵の間者と悟り、化の皮ひんむいて、追歸さうと試みた。

薄暮尾崎を辭して、立歸へる路途も、三人は彼が上を、さま〳〵に苦評した。

『間者となつて入込むに、似聲とは味をやり居る、そこで拙者は氣合を掛け、木劍を打卸したが、聞えたやうな聞えぬやうな怪しの擧動』

婦人欄

◆化學全盛の時代（中）

たよ子

◆尙ほ手近いお話をいたしますならば、姉妹方の好く御覽になる蜜蜂の子別であります、蜜蜂は自分等の團體が餘り多くなりますと、女王は新らしく生れた雌蜂に其の位置を讓り臣下を率ゐて分離するを珍らしくいたしませんが、之は謂ゆる人間の別家とでも云ふべきもので、此の場合は一同お腹の張り切れる程蜜を吸ひ込み、そして新しい巣箱に着くと先づ何匹かの蜂が其の天井板にぶら下るのであります。

◆恁うして一日一晩不動してぶら下がつてゐますと、お腹の蜜が蠟に變ります、此の時蜜蜂はばら〳〵に離れ、一匹づゝ其の蠟を口から出して天井板にくつ付けます、すると建築働き蜂の運んで來る花粉に養はれて翼の圍扇でぶん〳〵扇いで蠟を冷して固めます、此のやうにして新しい室が段々下へ作り增されて行くのであります。

◆斯くして愈々巢が出來上りますと女王蜂は其の室の中へ一つづゝ卵を產みます、卵は間もなく地蟲に變り、餌を刳つたりして、巧く六角形の小さな室を作ります、此の時澤山な蜂共がだとか、馬のやうなものになりますと、口で咬み付きますが、是は人間ならば爪でつねるやうなものでせう又鳥類は丁度人間が手や肘で小突やうに嘴でつゝきます、小さな蟲けらなどにも、能く注意して見るならば屹度箇樣に小供を叱り敎えて居るのでありませう、兎に角蟲でも鳥獸でも、少しく心を留めて研究しますなら、人間と同じやうなことを爲てゐることを發見することがあります。

●購讀料拂込を乞ふ

各位益々御清祥奉大賀候陳ば弊社帳簿整理の都合上購讀料未納者並に前金切者に對し此際大至急料金御拂込を願はざる可からざることに相成候間甚だ御手數には候得共右事情御諒察の上御送金被成下度願上候

▲購讀料率

壹ケ月　壹ミル五百レース
六ケ月　九ミルレース
壹ケ年　拾八ミルレース
但し前金に限り▲六ケ月八ミルレース▲壹ケ年拾五ミルレースに割引致候

▲外に外國送りは壹ケ年前金二十ミルレースに候間據々御注文被下度候
▲新購讀は前金に非ざれば取扱不申候間御注文の際は必ず料金を添へ御申込み被下度候

伯刺西爾時報社

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

キリトリテ、テガミノ、オモテニ、ハラルベシ

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA

日本郵船會社船出入廣告

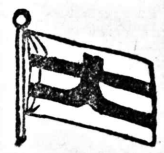
●神奈川丸

三月下旬サントスに向け神戸出帆の豫定

御用の方は左記へ御照會被下度候

アンツーネス、ドス、サントス會社
Caixa Postal, 237
Rua José Bonifacio 17,
S. Paulo

OSAKA SHOSEN KAISHA



大阪商船會社着發廣告

●シカゴ丸
北米パナマ經由　サントス發　三月十七日
横濱、神戸行き　リオ港發　三月二十日

●カナダ丸
日本ヨリ　リオ港着　三月九日
サントス着　三月十一日

尙詳細は左記へ御問合せ下被度候

Antunes dos Santos & Co.
S. Paulo :— Rua José Bonifacio, 17
Santos :— Rua 15 de Novembro, 167
Wilson Sons & Co. Ltd.
Rio de Janeiro :— Av. Rio Branco 37

横濱正金銀行支店
リオ、デ、ジヤネイロ

金送里郷

一、日本金に引直相場は當分伯貨三ミル六百五十レースにつき日本金壹圓
二、日本内地郵便爲替料、書留料共總て當店に於て負擔いたし即ち全く無料にて御郷里の受取人へ送り屆け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候

預金

日本貨定期預金利息　六ケ月以上　年五分二厘
伯貨定期預金利息　六ケ月以上　年五分五厘
伯貨當座預金（小口）　壹ケ年以上　年六分
年四分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候